

令和6年度 事後評価シート

施策	4性別に関わりなく活躍できる雇用環境の整備
KGI	①一般労働者における男性と女性の基本給与額の差 【基準値】65.2千円（令和3年）【目標値】48.2千円

【細施策シート】

細施策		04_01 労働時間の増加・フルタイム労働者の増加	担当部局	保健福祉部						
KGI		男性の1人当たり平均月間労働時間を100とした場合の女性の労働時間の割合	施策KGI	①						
KGI種別		上がると良い指標	R 5 年 度	R 6 年 度	R 7 年 度	R 8 年 度				
R 4 年 度		目標値	84.1 %	目標値	85.4 %	目標値	86.8 %	目標値	88.2 %	
基準値		82.2 %	実績値	80.8 %	実績値	83.7 %	実績値	%	実績値	%
		達成率	96.08 %	達成率	98 %	達成率	%	達成率	%	
ストック/フロー		フロー	成果進捗評価	不調	成果進捗評価	不調	成果進捗評価	成果進捗評価	成果進捗評価	
6年度	要因分析【必須】	人口減少・労働力人口減少に伴い女性の就業拡大が進み、県内女性の雇用者数が増加（H22:23万人→R2:25.5万人）する中、「ひめボス宣言事業所認証制度」を核とした仕事と家庭の両立支援等の取組み促進や、若い世代が理想とするライフコースが「出産後も働き続ける両立コース」が最多となるなどの意識の変化により、県内女性の正規雇用率が増加傾向（H24:44.4%→R4:48.4%）にあることから、女性の労働時間も増加傾向にあると考えられる。								
	見直し方向性【必須】	令和5年度より新しく制度を開始した「ひめボス宣言事業所認証制度」の推進により、男女ともに働きやすく働きがいを持って就業継続できる企業が県内に拡大しつつあること、男性の家事参画や育休取得支援の事業展開により、男性の育児休業取得や家事シェアが促進されていることから、女性の非正規から正規への雇用転換の増加も期待できるため、より一層取組みを推進する。								